

【16 頁表 1-3、差し替えのお願い】

本書刊行後、OMEP の ESD プロジェクトに関する追加情報として、ESD リソースブック “Children in a Sustainable Society: OMEP World Projects for Sustainability 2009-2019” に基づいた表を作成しました。ご活用ください。

表 1-3 OMEP による ESD 世界プロジェクト (p.16)

実施年	プロジェクト名	内 容
Part I 2009 年～	子どもへのインタビュー	子どもに『地球を洗う』イラスト（下記参照）を見せながら「何をしているところか」等インタビューし、子どもの考えや理解、つぶやきを集めることで ESD への気づきを促し、世界の幼児教育の場で ESD に対する意識を向上することを旨とする。
Part II 2010 年～	ESD の保育実践報告	OMEP が提唱する ESD のための 7 つの R が日常の保育にどのように導入され活用されているのか、各国の保育実践を集め、ESD を推進する際の基本原理を示す。
Part III 2012 年～	ESD をめぐる世代間の対話	保育者が、持続可能な生活スタイルを目指す 3 つの目標を掲げて、子ども、親、祖父母の 3 世代の対話の場を用意し、世代間交流から地域の伝統的な生活の知恵を分かち合うことで、ESD への関心を高め、保育実践につなげていく。
Part IV 2013 年～	平等：持続可能な社会構築への挑戦	貧困や虐待、性や民族、宗教、障害等による差別からくる不利益を被っている子どもをエンパワーすることへの保育者の意識啓発の試み。「子どもの権利条約」を根底に据え、あらゆる格差や差別、不正を乗り越える取り組みを奨励する。
Part V 2014 年～	ESD をふまえた保育者養成	保育者養成校教員と保育者が、いかに子どもの声を聞き、どのように保育への子どもの主体的参画を促すかについて話し合い、ESD を意識した保育者養成とその教材の開発を試みる。
Part VI 2015 年～	各プロジェクトの継続	国連「持続可能な開発のための教育の 10 年」の最終年を迎え、OMEP ではこれからも I～V のプロジェクトに継続して取り組み、ESD をさらに推進していく。

(作表：上垣内伸子・富田久枝)

参考：OMEP ESD Resource Book “Children in a Sustainable Society: OMEP World Projects for Sustainability 2009-2019”

www.worldomep.org/index.php?hCode=ACTION_04_01_01



Part I のプロジェクトに用いられたイラスト